



蒼天の翼



Program

- ◆ PTAの活動
 - ・ 校長あいさつ・PTA総会報告① …… 2
 - ・ PTA会長あいさつ・PTA総会報告② …… 3
- ◆ 特集 携帯電話って
 - 「親の気持ち、子の気持ち」 …… 4
- ◆ 行事報告
 - ・ 高総体開会式、クラスマッチ …… 6
 - ・ 合唱コンクール、田植え大会 …… 7
- ◆ 生徒の活躍
 - ・ 陸上競技部、箏曲部、硬式野球部 …… 8
 - ・ 各種大会結果報告 …… 9
- ◆ 進路関係 …… 11
- ◆ まちcomiメール校報のご案内 …… 12

Produced by

PTA 調査広報委員会
「蒼天の翼」題字 千葉明美(H25卒業生)



4月28日のPTA総会前に行われた情報モラル講座の様子。



スマホ・ネット依存と 学校経営方針

校長 稲森 藤夫

会員の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しまして、ご理解、ご協力、ご支援をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

はじめに嬉しいご報告をさせていただきます。千葉弘之前PTA会長は、七月に開催されました『第六十五回東北地区高等学校PTA連合会仙台大会』におきまして、東北地区高等学校PTA連合会感謝状を受章されました。千葉弘之氏は、本校PTA会長を四年務めるとともに東北地区高等学校PTA連合会では役員として活躍されました。その功績はまことに大きいものがあり、会員の皆様とともに心からお喜びを申し上げます。

また、小野寺成現PTA会長におかれましては、保護者の皆様と学校のパイプ役として、また我々教職員に対するご意見番として、これまでにも増してお力添えいただければ幸いです。そして五年後の一二〇周年に向け、教育環境の整備とともに、新たな歴史と伝統の構築を目指し、引き続きご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、本号では現PTA会長の発案により、高校生のスマホ・ネット事情に関する内容を取り上げます。皆様ご承知のとおり、最近子どものネット依存の問題が大きクローズアップされるようになりました。今では小学校高学年から高校生まで、広く「ネット依存・スマホ依存

という言葉の認知度が高まっています。

ネット依存とは、ネット使用のON・OFFを自分の意思でコントロールできない状態のことです。また、ネット・スマホの過度の利用が原因で、心身の健康が侵される、生活が乱れる、家族や友達との人間関係が悪くなったりする場合は、ネット依存の可能性が高いと言われるています。このネット依存は「人とのかわり」という点で区別され、その利用内容によって三つのタイプに分けられます。ネット上の書き込みや動画、音楽などのコンテンツを長時間見続けてしまう「コンテンツ依存」、人とプレイすることや長時間の利用につながっている「ゲーム依存」、SNSなどで人とのコミュニケーションをしているうちにやめられなくなってしまう「つながり依存」です。

「つながり依存」は、自分自身がそれを負担に感じていても、友達との関係を壊したくないなど、やめられない事情もあるようです。

さて、新井紀子国立情報学研究所教授の調査によれば、かなりの子供たちが、教科内容の理解以前に、教科書の日本語を正しく読み取れていないらしいという深刻な実態が浮かび上がっています。日本語を論理的に理解する力がなければ、その上に何を積み重ねても砂上の楼閣です。現学習指導要領が教科を越えて「言語活動」を重視しているのは正しいこと

だと考えます。

メールトラブルの典型として次のような事例があります。『LINEで遊びに行く相談をしていた時、「なんで来るの?」という問いかけをきつかけに殴り合いのケンカに発展した。「どうやって来るの?」と交通手段を尋ねたつもりが、相手には「なぜ来るんだ? 来るなよ!」というニュアンスで伝わってしまった。』

前述の「コンテンツ依存」、「ゲーム依存」、「つながり依存」に共通するのは、無言でネットやスマホに向き合っている現実です。そこには、「相手の目を見てしっかりと聞き、しっかりと話す」ということが欠落しています。大切なことは、「子供たちに、自分の生の言葉で相手に自分の考えを直接語りかける力を育てる」ということです。このことは、「読む力」や「書く力」とも有機的に関連し、最終的に「言語活動の充実」につながっていきます。

本校の学校経営方針の一つに、次のような言語活動に言及したものがあります。『高校生が身につけなければならない基礎力、「読む、聞く、書く、まとめる、考える、発表する」を養い、社会への関心を深めるため、新聞記事を活用した教育(NIE)及び課題研究活動を推進する。』

今後とも本校は、言語活動を充実させるとともに、社会を知り、友達との豊かな人間関係を育むことを目標に、生徒会による自主的な活動とともに家庭との連携を中心に据えながら、学校経営方針の着実な実行に努めてまいりたいと考えております。

皆様方のご理解・ご協力を衷心よりお願い申し上げます。

PTA総会報告①

●教育振興会総会報告

四月二十八日(休)に平成二十八年PTA総会・教育振興会総会が本校会議室で行われました(参加会員数一七八名)。昨年度は土曜日開催でしたが、今年度は平日の開催となりました。

総会ではPTA会計、教育振興会、教育振興会特別基金、教育振興会特別会計、体育文化振興費、体育文化振興費積立金の平成二十七年年度の決算報告、平成二十八年年度の予算案、平成二十七年年度会務報告、平成二十八年年度の役員、事業計画などが承認されました。

平成二十七年年度の会務報告では全国高P連岩手大会、平成二十七年年度岩手県高P連県南地区事務局などの活動報告、千葉弘之前PTA会長が岩手県の委員長を務めた健全育成委員会の活動報告がありました。

総会後の情報モラル研修会では岩手県総合教育センターの小野寺秀樹先生に講師をお願いして、実際にスマートフォンを使ってチャットやネットゲームを体験し、インターネットの問題点や情報モラルについて理解を深めることができました。



ご挨拶

P T A 会長 小野寺 成

日々山々の朱がきれいな今日この頃、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校 P T A 活動に、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、平成二十八年度も半年が過ぎましたが、四月に起こった熊本地震災害、八月の台風十号による災害、その土地土地でかつて経験したことのない程の大きい天災がありました。当地域におきましては、幸いにも大きな被害はなかったようです。が、県内の久慈市、岩泉町での被害は大きく、同じように机に向かっている被災地の仲間への支援に生徒会で義援金の活動をしました。

「良いこと・悪いこと」、人の力ではどうにもならない天災などの「運・不運」、自分に入ってきたいろんな情報について、充分に考えて考えて人の痛みを感じられるような、そんな人間に育って欲しいと考えます。

今年度子どもたちは、運動部文化部ともにそれぞれの活動で素晴らしい成績を収めており、私自身も新聞記事で見かけるととてもうれしく思っております。

何分、相手があるもので、表に出ているのは、ほんのひと摘みの情報ですが一生懸命取り組んだことは、それぞれ自分にとっての貴重な尊い何かになつていっていると思います。部活でも、勉強でも、ボランティアでも何でもいい、とにかく我武者羅に何か打ち込んで欲しいと思います。

三年生は、部活を引退してこれから進学、就職に向けてラストスパートを掛けなければならぬ時期、体調に注意しながら、頑張つてほしいと思います。

最後に、P T A について、私の想いですが、巣立ちを前にした高校三年間は、一生の中でも実に多感で人格形成に重要な時期で、先生方の「教え」と私たち親の「育み」によって、子どもたちは健全に成長していくもので、そのための環境づくりが最大の目的だと思います。どうか P T A 活動を先生方や保護者同士の情報交換や意見交換の場として、積極的に参加して、子どもたちにとつてのより良い環境づくりに取り組んでいきましょう。

PTA 総会報告 ②

● 県高 P 連定期総会

六月八日(水)に盛岡市のサンセル盛岡で岩手県高 P 連の定期総会が開催され、本校から小野寺成 P T A 会長、千葉弘之前会長、池田明親副校長、事務局阿部の四名が参加しました。

総会では平成二十七年度の会務報告、会計決算報告、第六十五回全国高等学校 P T A 連合大会岩手大会、平成二十八年度の役員、事業計画、会計予算案や平成二十九年度に開催予定の第六十六回東北地区高 P 連盛岡大会などについて協議されました。研究協議では「十八歳選挙権引き下

● 東北高 P 連仙台大会

平成二十八年七月七日(八日)、「復興から創生へ 集え！伊達の地に」子供たちの夢を応援する P T A 活動をテーマに東北高 P 連仙台大会が開催されました。

一日目は宮城大学生による「踊り情報交換会」の幕が上がり、地元宮城県農業高校の生徒たちが栽培した酒米を使用した地酒や伊達武将隊による演舞等で盛大なおもてなしを受け各県の参加者との懇親を深めました。

翌日の開会行事で各種表彰があり千厩高校からは千葉弘之前会長が受賞されました。その後、宮城教育大学田端健人教授による基調講演では東日本大震災を通して「おとなは子どものいの

げに係わる主権者教育の取り組みについて」という協議題で岩手県教育委員会佐々木寛主任指導主事から説明がありました。講演では「世界市民を目指して」という演題で、岩手県ガールスカウト連盟、平井ふみ子連盟長を講師にお招きして講演がありました。

また、総会で千葉弘之前会長が平成二十七年度岩手県高 P 連健全育成委員会の委員長としての功績に対し、岩手県高等学校 P T A 連合会表彰を受賞しました。



ちを守り、小学生や中学生や高校生として主役を演じる子供の力を認め育む必要がある」ということをさまざま事例をあげてお話いただきました。午後からの研究協議では、各県の代表から地域性や学校の特色を生かした P T A 活動が発表されました。

大会の中では高校生によるみやぎ総文祭二〇一七、南東北インターハイ二〇一七の P R がありました。千厩高校の活躍も期待したいところです。

さらに、来年の東北高 P 連は岩手県での開催となること発表されました。来年もすばらしい大会になるよう協力していきましょう。



特集

携帯電話って……「親の気持ち・子の気持ち」

生徒向けアンケート

Q1 携帯電話を持っていますか？

- a はい……………98%
- b いいえ……………2%

以下、携帯電話を持っていると答えたい人は答えてください。

Q2 携帯電話の使用料金は月々いくらぐらいですか？

- a 2千円未満……………4%
- b 2千円～5千円……………32%
- c 5千円～1万円……………60%
- d 1万円以上……………4%

Q3 携帯電話にフィルタリングをかけていますか？

- a はい……………53%
- b いいえ……………21%
- c わからない……………26%

Q4 一日の携帯電話使用時間は平均どのくらいですか？

- a 30分未満……………4%

Q5 携帯電話について家庭内の決まりごとはありますか？

- a 30分～1時間……………13%
- b 1時間～2時間……………35%
- c 2時間～3時間……………28%
- d 3時間以上……………20%

Q6 Q5であると答えた人。それは具体的にどのような決まりですか？(複数回答可)

- a 使用時間についての決まり……………68%
- b 料金についての決まり……………32%
- c その他……………0%

Q7 今まで、SNSを使用していて困ったことはありますか？

- a ある……………8%
- b ない……………92%

Q7であると答えた人。それはどのようなことでしたか？(複数回答可)

- グループの既読無視。
- LINEが開かなくなった。
- スパムメール。
- ツイッターで知らない人から話しかけられる。
- LINEしたくないときでも通知が来たのでめんどくさかった。

自由回答(生徒編)

家庭での決まりについて

- 自分の部屋に持ち込まない。
- 時間を決める。
- 食事中は使用しない。成績を落とさない。
- テスト期間中は没収。
- SNSはすべて公開。
- 有料なアプリなどはしない。

携帯電話で困った事

- a プライバシーの侵害……………26%
- b 出会い系……………11%
- c 架空請求……………19%
- d 誹謗中傷……………37%
- e その他……………7%

(その他例)夜遅くのLINEの返信で寝不足になっている。

保護者向けアンケート

Q1 お子さんに携帯電話を持たせていますか？

- a はい……………99%
- b いいえ……………1%

以下、携帯電話を持たせていると答えた人は答えてください。

Q2 お子さんの携帯電話の使用料金は月々いくらぐらいですか？

- a 2千円未満……………4%
- b 2千円～5千円……………32%
- c 5千円～1万円……………61%
- d 1万円以上……………3%

Q3 お子さんの携帯電話にフィルタリングをかけていますか？

- a はい……………60%
- b いいえ……………29%
- c わからない……………11%



Q4 お子さんの一日の携帯電話使用時間は平均どのくらいですか？

- a 30分未満……………3%
- b 30分～1時間……………13%
- c 1時間～2時間……………37%
- d 2時間～3時間……………25%
- e 3時間以上……………22%

Q5 お子さんの携帯電話について家庭内の決まりごとはありますか？

- a ある……………37%
- b ない……………63%

Q6 Q5であると答えた人。それは具体的にどのような決まりですか？(複数回答可)

- a 使用時間についての決まり……………50%
- b 料金についての決まり……………50%
- c その他……………0%

Q7 お子さんの携帯電話使用で、困ったことはありますか？

- a ある……………21%
- b ない……………79%

Q8 Q7であると答えた人。それはどのようなことでしたか？(複数回答可)

- a プライバシーの侵害……………20%
- b 出会い系……………20%
- c 架空請求……………40%
- d 誹謗中傷……………0%

e その他……………20%
(その他例)夜遅くまで使っていて注意したところ親子喧嘩になった。

自由回答(保護者編)

家庭での決まりについて

- 食事での使用禁止。
- 携帯での買い物はしない(買い物が出来ないようにしている)。
- 知らない人とのLINEはしない。
- 成績不振のときは没収。
- 寝るときは電源を切つて、茶の間において、起きたら使う。布団にはもつていかない。
- 親のいる前で使用。夜9時以降は使わない。
- 子どもの意思にまかせている部分もある。
- 深夜には使わない。
- 使いすぎない。
- 勉強中さわらない。
- 悪口をのせない。
- 人の写真を使わない。
- 校則に従う事。アプリ(ゲーム)のダウンロード禁止。

携帯電話で困った事

- 夜遅くまでの使用。何をしているのかわからない。
- 聞いても大丈夫としか言わない。
- 注意しても直さない。
- 通信使用量での制限を注意したが会話にならない。

○ 生活が乱れ朝起きられず、学校に遅刻。
○ ネットで買い物、引き落とし金額不足にて督促。気づくと携帯電話を触っている(どこにいても)。
○ 休日は常に触っていて、会話が減った。
○ 夜遅くまで使っているみたいで朝起きれない。

○ 携帯使用中に夢中で話を半端に聞く。
○ 時間を守らない、使用時間が長い。逆に、電源が入っていることが少なく、つながらず困る。家にあることも多くて…。これは悩みではないです。
○ 注意した時はやめるが、またやっていく。夜遅くまでとか勉強しないでゲームをする。ゲームなどをやっていて、夕食時など携帯をはなさない。

○ 主にゲーム利用のため、月々の電話料が経済的に負担である。
○ 使いすぎて注意すると喧嘩になる。何をしてもやめない。
○ LINE、ツイッターなどが一番で注意してもやめない。

○ 友達やどのお子さんも同じなのかなあと思いあきらめている。
○ 長時間使っているので困っている。会話がなくなつた。SNSなどで友達と会話をしているせいか、家族内の会話が減つたように思う。会話する相手が携帯の中の大勢の人たちになつていような気がする。
○ 宿題を後回しにして携帯をいじつていた。使用時間で注意しても、自分で決め考え使用することができない。

○ 家にいるとき、片時もスマホを離さず、家庭学習がおろそかになり喧嘩になつた。

○ 使用時間の決まりを作つても言うことを聞かない。
○ 深夜の時間帯にもグループなのか個人同士でなのかわからないがLINEが頻繁に来ていてそれに対して返信をしなければいけないという気持ちになつていようだ。

○ 携帯使いすぎ。朝からしている。夜遅く大声で長電話している。
○ 携帯ばかりいじつてさっぱり勉強しません!!
○ 個人の責任の上に持たせ、紛失・破損・架空請求、いつまでも親を頼りにする子どもだと「お前何言ってるんだ」と思います。親はいつまでも生きていません。もう少ししっかりしましよ。誰が悪いのではありません。あなたの行動が悪いのです。

○ ずっと画面ばかりみて何もしない!!
○ 片時も手放せず常に持ち歩いている(家の中でも)
○ LINE既読無視された泣かれた。
○ 食事のときもスマホをいじりながら、朝起きてから夜寝るまでずっとスマホをいじつて離しません。注意しても直す気なしです。

○ 何かと言うと携帯をいじつている。義務を果たさず、権利を主張されるところが大変!!



千高の一年

各種行事

高総体開会式



前期応援団長
千葉 暉流

私たち、応援団は五月二十日に行われた高総体開会式に行ってきました。高総体開会式にむけて四月、五月に例年と同じく応援歌練習を行いました。今年は例年と違い対面式の時点で二、三年生の応援歌練習を入れ、時間短縮を行い、一年生の応援歌練習の時間を多く確保できました。今年は去年と違い晴天に恵まれ、全ての応援歌練習を山仰台で行うことができましたため、一年生の意識を高めることができ、よりよい応援歌練習を作りあげることができました。

また、応援団も二、三年生が協力しミーティングを繰り返し行うことで一日ごとに意識が上がり最終的には、団員全員が協力し合うことでいい応援歌練習を作りあげられました。



援を作り上げることができました。また今年新しい試みとして、リアルクアツパの作成を行いました。そのおかげかテレビ局二つに取り上げてもらうこともでき、テレビを通して、千厩高校の応援、そして体に書いた熊本へのメッセージを伝えられたと思います。団員全員も満足でき、とてもいいものになりました。ここまでこられたのは、顧問の田中先生を始め協力してくださった先生方、応援歌練習をやりきった一年生のおかげだと思います。この経験を通し協力し考え合うことで新しい考えが生まれ成長していくことを学びました。私たち三年生は活動を終えましたが、応援で学んだ多くのことをいかし、成長していき、一、二年生も学んだことをいかし、伝統と新しいことに挑戦し続ける応援団を作れるようがんばってほしいです。

クラスマッチ



クラスマッチ実行委員長
志田 翔虎



六月二十三日、二十四日にクラスマッチが行われました。今年のクラスマッチでは去年の反省を踏まえてタイムテーブルの改善や雪合戦、十人十一脚、男女混合ソフトボール、トランプファミリア、障害物リレーなどの種目の追加など新しいものに挑戦しました。本番に向け私たちクラスマッチ実行委員会は五月の終わりから活動を始めました。新種目のルールやタイムテーブルなどを決めるのが大

変でとても苦労しましたが三年生を中心に毎日夜遅くまで学校に残り活動しました。当日の朝までドタバタしながら準備して、正直、成功するか心配でした。しかし本番では委員のみなさんがよく動き、二日目雨が雨で残念でしたがほぼ予定通りに終えることができました。忙しく大変でしたが、今までで一番楽しい委員会活動でした。委員長として、いろいろな意見をまとめることと先頭に立ち生徒を動かす大変さを学びました。来年のクラスマッチは今年に出た課題を改善し、今年よりも楽しいクラスマッチにしてほしいです。最後になりますが実行委員会や放送委員会、生徒会執行部のみなさん、先生方など、たくさんの方々のお陰で行事を成功させることができました。本当にありがとうございます。

合唱コンクール



合唱コンクール実行委員長
畑山 紗英

七月六日に行われた校内合唱コンクール。今年の合唱コンクールは例年に比べ、三年生だけでなく、二年生や一年生も活気のある合唱でステキなハーモニーが体育館中に響きました。クラスマッチ後、本格的な練習に入ってから二週間弱、短い練習時間の中、上手に時間を使い練習に励んできました。本番一週間前になると、二年生のあるクラスからすぐくきれ



いな歌声がきこえていたことがとても印象に残っています。

本番当日は、今までの練習の成果が十分に発揮できたのではないかと思います。そんな中、最優秀賞を手に入れたのは三年A組でした。工夫された並びで、男声と女声のバランスがよく、伝えたいことがよく分かる合唱でした。合唱コンクールを通して、ケンカしたり、様々なことがあったと思いますが、最後までやり切った達成感や団結力が生まれたことでしょうか。思いや意志がある歌は人の心を動かします。感動で涙を流している方を見て改めて合唱の良さに気づいたコンクールになりました。

田植え大会



農業クラブ会長
昆野 賢太



千厩高校では毎年五月下旬に農業クラブ主催の校内田植え大会を開催しています。大会は一チーム三名で、リレー方式で行い、田植えのスピードを競います。この行事は生産技術科の学習内容や農業について少しでも多くの皆さんに知ってもらいたい、という思いから始まり、今年で八回目の開催になります。今年も普通科や産業技術科の生徒の皆さんや先生方、PTAの方々、千厩ロータリークラブの方々に参加していただき、大変盛り上がる大会になりました。

参加者の中には、田んぼに裸足で入ったり手植えをしたりするのが初めての人もいて、歓声を上げながら土の感触を楽しんでいました。競技は、どのチームも声を掛け合いながら行われ、たくさんの方々の笑顔が見られる大会でした。応援にも多くの生徒や先生方が農場に来てくれて、とてもうれしかったです。大会終了後、農業クラブ役員や生産技術科の有志の生徒で片付けをしました。本数が多いところや深さがバラバラなところもあり、説明の難しさを感じました。準備不足で、スムーズに進まないところもありましたが、皆さんが温かく協力してくれたおかげで無事に終えることができ、改めて人との交流や農業の魅力を感じる行事になりました。来年はグラウンド整備が本格的に始まるため、田植え大会ができなにかもしれません。しかし、多くの人々と交流ができる楽しい行事を考えたいと思いました。

生徒の活躍

陸上競技部



東北大会に
出場して
三浦 快領

六月十七日から二十日に青森県で行われた東北高校陸上大会に男子円盤投 熊谷翔太、男子三段跳 千葉樹、女子やり投・七種競技 三浦快領の三名が出場しました。

「自己ベストの更新、東北大会出場」を目標に挑んだ県大会。六位以内に入ると出場でき、さらに東北大会で六位以内に入ると岡山インターハイに参加できます。残念ながら、結果は予選を突破することができませんでした。東北大会を目標にしてきた自分と全国を目標にしてきた選手の違いを感じました。目標の舞台に立てた達成感よりもっと練習を積みたい気持ちのほうが強かったです。



後輩たちに私たちの悔しさを話したいと思います。先生の言葉の通り、山頂から広い世界を見渡せるよう練習に励んでください。最後に、多くの方のご支援ご声援のおかげで部活動に打ち込むことができました。ありがとうございました。

箏曲部



全国高総文祭に
出場して
橋本 玲菜

私たち千厩高校箏曲部は、八月一日から二日間、広島県福山市で行われた第四十回全国高等学校総合文化祭日本音楽部門へ出場してきました。

昨年十月の県高総文祭で優秀賞を受賞。その後、すぐに全国へ向けての練習が始まりました。私たちは、吉崎克彦作曲の『戯曲』という曲を選び、日々練習に励みました。練習する上で苦労したことは、音やテンポを揃えることでした。全体的にテンポの速い曲で、各パート同士の掛け合いも面白い曲ですが、音がバラバラになりやすく、音の粒を揃えることに苦労しました。この課題を解決する為に、全員で何度も、不安なことや弾き方など一つ一つ話し合いました。そして、全員が心をつにして演奏することを心がけました。

本番では、観客が沢山いてとても緊張しましたが、みんな笑顔で楽しく演奏することが出来ました。また、他校の演奏は、その技法や姿勢など参考になることも多



硬式野球部



三年間を通して
阿部 直哉

く、とても刺激を受けました。私たちは皆、高校二年生から箏を始めましたが、三年間で二回も全国大会へ出場することができました。このことは大変誇りに思います。私たちは部活動を通して、箏の演奏技術だけでなく、仲間と演奏することの喜びと楽しさを体得することが出来ました。この経験を糧に、これからも頑張ります。

私たち硬式野球部は、第九十八回全国高等学校野球選手権岩手県大会に出場し、ベスト8という成績を残すことができました。春の大会の目標はベスト8、夏の大会の目標は甲子園出場でしたが準々決勝で一関工業高校に二―三で負けてしまいました。春の地区予選の決勝でも一関工業高校とやり、〇―七で負けていたので、夏は絶対一関工業とやって勝つとみんなで決めていましたが、最後まで逆転することができませんでした。負けたことが悔しいのは当然のことですが、今は、「やり



きたという充実感でいっぱいです。今年の三年生は、一・二年生のときから試合に出ている人が多く試合経験が豊富でした。そんな三年生が率先してアドバンスや指摘を行い、個人としてもチームとしてもレベルアップしていくことができました。

今まで何度も壁にぶつかり、辛い日々もありましたが、それを乗り越え、仲間とともに歩んできたこの三年間はかけがえのない宝物です。後輩たちは、いいメンバーがそろっているのが絶対甲子園出場を果たしてほしいと思います。そしていまままで指導してくださった顧問の先生方やコーチ、最後まで応援してくださった保護者の方々、生徒のみなさん本当にありがとうございました。

大会結果報告

運動部

2回戦 千厩 3-1 盛岡南
3回戦 千厩 0-3 専大北上

男子ダブルス
出場 佐藤 和樹(2A)・千葉 直生(2E)

女子ダブルス
出場 伊東 彩樺(1A)・須藤真奈美(1D)

女子シングルス
出場 菊地 唯(3D)
出場 尾形美奈子(3E)
出場 須藤真奈美(1D)

(サッカー部)

●高円杯U-18サッカーリーグ2016
i.LEAGUE

D3南 第1節 千厩 5-0 水沢第一
D3南 第2節 千厩 2-0 水沢工業
D3南 第3節 千厩 5-0 水沢農業
D3南 第4節 千厩 4-0 大東
D3南 第5節 千厩 0-0 水沢UFC
D3南 第7節 千厩 5-4 一関学院
D3南 第8節 千厩 4-4 水沢第一
D3南 第9節 千厩 0-3 水沢工業
D3南 第10節 千厩 6-0 水沢農業
D3南 第11節 千厩 3-0 大東
D3南 第12節 千厩 1-1 水沢UFC
D3南 第13節 千厩 2-3 一関学院

●第68回岩手県高等学校総合体育大会男子サッカー競技
1回戦 千厩 0-2 葛巻

(バドミントン部)

●第68回岩手県高総体県南地区予選大会

男子ダブルス
第3位 関 拓真(3A)・佐藤 尚輝(3B)
第5位 遠藤 颯人(3F)・熊谷 直斗(3B)
第5位 金田 圭紫(3F)・吉田 優治(3B)

女子ダブルス
第5位 三浦 衣織(3B)・菊池 楓(3E)

男子シングルス
第3位 吉田 優治(3B)

●第68回岩手県高等学校総合体育大会バドミントン競技

男子団体戦
本校 3-0 大船渡
本校 0-3 盛岡市立 3回戦敗退(ベスト16)

女子団体戦
本校 2-3 一関修紅 2回戦敗退

男子個人戦ダブルス
出場 遠藤 颯人(3F)・熊谷 直斗(3B)
出場 金田 圭紫(3F)・吉田 優治(3B)
出場 関 拓真(3A)・佐藤 尚輝(3B)

男子シングルス
出場 吉田 優治(3B)

女子ダブルス
出場 菊池 衣織(3B)・菊池 楓(3E)

●第61回岩手県種目別バドミントン選手権大会

男子ダブルス
出場 佐藤 伶(2A)・千葉 春樹(2E)
出場 千葉 圭将(2C)・小野寺輝希(2D)

男子シングルス
出場 小岩 幸祐(2D)
出場 伊藤 樹(2B)

女子ダブルス
出場 米倉 美菜(2A)・八重柏笑美(2D)
出場 阿部菜々花(2B)・村上沙耶香(2D)

(女子ソフトテニス部)

●第68回岩手県高総体県南地区予選会

第3位 佐藤奈々子(2D)・金野 愛未(3D)
第9位 村山 奈那(3E)・小松 亜美(3D)

●第26回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権兼
ハイスクールジャパンカップ2016(ダブルス)予選会

出場 村山 奈那(3E)・小松 亜美(3D)
出場 佐藤奈々子(2D)・金野 愛未(3D)

●第68回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
個人戦
出場 村山 奈那(3E)・小松 亜美(3D)
出場 佐藤奈々子(2D)・金野 愛未(3D)

団体戦
出場 1回戦 盛岡二高 1-2

●平成28年度県高校新人大会県南地区予選[団体順位決定戦]
第2位
5校(一関学院は高総体でベスト8のため免除)によるリーグ戦

(ソフトボール部)

●第48回岩手県高等学校選抜ソフトボール大会
予選リーグ
千厩 12-1 花北青雲
千厩 15-4 盛岡誠桜
第1位トーナメント
千厩 10-3 一関第二
雨の為、決勝戦は中止。2校優勝

●第68回岩手県高校総体大会ソフトボール競技
第3位
1回戦 千厩 6-1 遠野
2回戦 千厩 10-5 水沢商
3回戦 千厩 12-8 花巻南
準決勝 千厩 0-7 花巻東

●国体選考会
選抜選手 小林 彩香(3C)
伊東 千尋(3D)
小野寺セリカ(2A)

(柔道部)

●第68回岩手県高総体県南地区予選大会

男子団体
第2位
6校リーグ戦
千厩 1-4 一関第二
千厩 1-3 一関第一
千厩 0-5 一関高専
千厩 1-4 一関工業
千厩 4-1 一関学院
※地区1位のシード権獲得ならず

●第68回岩手県高等学校総合体育大会柔道競技

男子団体 予選リーグ
千厩 0-5 花巻北
千厩 5-0 岩手 (予選リーグ敗退)

女子団体(一関第一との合同チーム、2名で参加)
千厩 1-2 花巻
千厩 3-0 専北 ベスト16

男子個人戦

60kg級
出場 畑山 悠雅(3D)
出場 皆川百岐人(2B)

66kg級
出場 三浦 彪(3F)
出場 菅原 寛人(2E)
出場 浅利 歩向(1E)

81kg級
出場 佐藤 創太(2A) ベスト16

90kg級
出場 小野寺龍太郎(2E)
出場 及川 宏弥(1A)

100kg級
出場 高橋 旺大(3B) ベスト16
出場 須藤 隆介(3D)

100kg超級
出場 千葉 蓮太(3F) ベスト8
出場 三浦 翔龍(2D)

女子個人戦
57kg級
出場 吉田真由香(3D) ベスト16

(卓球部)

●第68回岩手県高総体県南地区予選大会

男子ダブルス
出場 佐藤 和輝(2A)・千葉 直生(2E)

女子ダブルス
出場 伊東 彩樺(1A)・須藤真奈美(1D)

女子シングルス
出場 菊地 唯(3C)
出場 尾形美奈子(3E)
出場 須藤真奈美(1D)

●遠藤泰彦杯争奪卓球大会(市内大会)

女子1部
出場 須藤真奈美 ベスト8

女子2部
出場 藤野 紗恵 ベスト4

男子2部
出場 影山 達也 ベスト8
出場 小野寺 峻 ベスト8

●第68回岩手県高等学校総合体育大会(卓球競技)

男子学校対抗
1回戦 千厩 3-2 北上湘南
2回戦 千厩 1-3 一関工業

女子学校対抗
1回戦 千厩 3-0 前沢

(陸上競技)

●第48回岩手県ロードレース花巻大会

男子10km
第5位 千葉 隼也(2B)
第7位 皆川虎之介(3D)
第8位 藤野 佑(3A)

女子10km
第3位 加藤ひとみ(3E)
第6位 加藤 汐里(2B)

●第20回みちのく春季陸上一関大会

男子円盤投
第6位 熊谷 翔太(3F)

走幅跳
第8位 千葉 樹(2C)

女子100ハードル
第6位 三浦 快嶺(3A)

●第70回盛岡市内一周継走大会
第6位 2時間35分50秒
第1走 千葉 隼也(2B)
第2走 皆川虎之介(3C)
第3走 藤野 佑(3A)
第4走 畠山 直輝(3C)
第5走 三浦 大和(3F)

●平成28年度春季陸上競技会

男子5000m競歩
第8位 三浦 大和(3F)

男子三段跳び
第7位 千葉 樹(2C)

男子やり投げ
第7位 熊谷 尚典(2C)

●第68回岩手県高等学校総合体育大会(陸上競技)

男子円盤投
第6位 熊谷 翔太(3F)

男子三段跳
第5位 千葉 樹(2C)

女子やり投
第4位 三浦 快嶺(3A)

女子七種競技
第4位 三浦 快嶺(3A)
※以上4種目3名 東北大会出場

男子5000m競歩
第6位 三浦 大和(3F)

男子走幅跳
第7位 千葉 樹(2C)

男子やり投
第7位 熊谷 尚典(2C)

●第71回東北高等学校陸上競技大会(兼第69回全
国高等学校陸上競技選手権大会東北地区予選会)

男子三段跳
第34位 千葉 樹(2C)

男子円盤投
第21位 熊谷 翔太(3F)

女子やり投
第30位 三浦 快嶺(3A)

女子混成競技
第20位 三浦 快嶺(3A)

●平成28年岩手県陸上競技選手権大会(兼東北
総合体育大会予選)

1部男子5000m競歩
第7位 三浦 大和(3F)
第7位 菅井 大河(3F)

2部男子3000m障害
第6位 千葉 隼也(3B)

2部男子三段跳
第5位 吉田 龍平(1B)

2部男子やり投
第7位 千葉 洸也(1E)

●第68回岩手県民体育大会・少年国体最終予
選会陸上競技大会

少年A男子走り幅跳び
第5位 千葉 樹(2C)

少年A男子三段跳び
第7位 千葉 樹(2C)

少年A男子5000m競歩
第5位 三浦 大和(3F)

少年A男子円盤投げ
第8位 熊谷 翔太(3F)

少年A男子やり投げ
第5位 熊谷 尚典(2C)

3勝2敗(内訳は以下のとおり)
 1回戦 千厩 1-2 岩手
 2回戦 千厩 2-1 関一
 3回戦 千厩 2-1 盛農
 4回戦 千厩 1-2 金石
 5回戦 千厩 0-3 盛三

〔箏曲部〕

●平成28年度セミナーサポート事業第29回日本音楽演奏発表会コンクール部門
 金賞(2位)

菅原 明梨(3A)・鈴木 茜(3A)
 鈴木 翔子(3C)・熊谷 彩(3D)
 佐藤 光姫(3D)・橋本 玲菜(3E)
 佐々木優莉(3E)・小野寺友美(3E)
 小野寺 麗(2A)・千葉 一穂(2A)
 渡邊 千聖(2A)・菅野 直子(2C)
 菅原 愛美(2D)・渡邊 千尋(2D)

●第40回全国高等学校総合文化祭広島大会日本音楽部門
 文化連盟賞(演奏曲「戯曲」作曲:吉崎克彦)

〔農業クラブ〕

●岩手県学校農業クラブ連盟大会

農業情報処理競技
 出場 三浦美知佳(2D)
 プロジェクト発表分野I類
 優秀賞(東北大会へ)
 千葉 美里(3E)・熊谷 幸恵(3E)
 皆川 紗輝(3E)・小野寺友美(3E)
 菊地 瑞樹(3E)・佐藤 汐里(3E)
 芳賀ひかり(3E)・本城 珠奈(3E)
 三浦 望(3E)
 プロジェクト発表分野III類
 出場
 菊池 楓(3E)・尾形 沙羅(3E)
 尾形美奈子(3E)・菅原 亜美(3E)
 千葉 奈緒(3E)
 意見発表分野I類
 出場 小岩 幸祐(2D)
 出場 千葉耕太郎(3E)
 意見発表分野III類
 出場 佐藤 朱里
 最優秀賞 菅原 有希(3E) 東北大会へ
 クラブ活動紹介
 出場
 昆野 賢太(3E)・小野寺柁舞(3E)
 岩淵 亜紀(3E)・小野寺夏樹(3E)
 橋本 玲菜(3E)
 スローガン
 優秀賞 橋本 玲菜(3E)
 シンボルマーク
 最優秀賞 小野寺友美(3E)

〔書道部〕

●第12回岩手日報高校書展

秀逸賞 千葉 麻依(3C)
 入選 千葉千愛美(3E)
 皆川 純也(3F)
 菅原 絢音(2A)
 小野寺紗耶(2B)

●第21回全日本高校・大学生書道展

優秀賞 佐藤 美玖(2B)
 準優秀賞 小野寺紗耶(2B)

〔演劇部〕

●平成28年度県南地区演劇合同発表会(第39回岩手県高等学校総合文化祭演劇部門発表会県南地区予選)(第42回岩手県高等学校演劇発表大会)
 優良賞

〔生産技術科〕

●第67回日本学校農業クラブ東北連盟大会
 意見発表会 分野III類
 優秀賞 菅原 有希(3E)
 プロジェクト発表会 分野I類
 優秀賞
 千葉 美里(3E)・熊谷 幸恵(3E)
 皆川 紗輝(3E)・小野寺友美(3E)
 菊地 瑞樹(3E)・佐藤 汐里(3E)
 芳賀ひかり(3E)・本城 珠奈(3E)
 三浦 望(3E)

〔音楽部〕

●第68回全日本合唱コンクール岩手県大会
 銅賞

〔吹奏楽部〕

●全日本吹奏楽コンクール県南支部大会
 銀賞

〔写真部〕

●平成28年度夏季写真コンテスト
 佳作 佐々木悠貴(2D)

千厩 0-5 花巻東
 千厩 0-4 軽米
 2敗 予選リーグ敗退

●第65回岩手県下剣道選手権大会

高校男子初段以下の部
 出場 三浦 雅史(1A)
 出場 岩村 優介(1E)
 高校男子二段以上の部
 出場 及川 純(2E)
 高校女子二段以上の部
 出場 熊谷 真美(1B) ベスト16
 出場 加藤 伶(2C)

〔硬式野球部〕

●第63回春季東北地区高等学校野球岩手県大会

一関地区予選
 2回戦 千厩 9-2 大東
 地区代表決定戦 千厩 4-3 一関学院
 決勝 千厩 0-7 一関工業
 (一関地区第2代表で県大会出場決定)

●第63回春季東北地区高等学校野球岩手県大会

1回戦 千厩 4-0 軽米
 2回戦 千厩 5-4 福岡
 準々決勝 千厩 0-8 盛大附属
 (県ベスト8、夏のシード権獲得)

〔ワンダーフォーゲル部〕

●第68回岩手県高等学校総合体育大会登山競技

団体
 第13位
 千葉耕太郎(3E)・小野寺柁舞(3E)
 千葉 健斗(3E)・及川 新大(2E)

〔ボクシング〕

●平成28年度国体少年選手選考会

バンタム級
 出場 菅原 輝(3F)
 ライト級
 出場 千葉 裕幸(3A)
 ライト級
 出場 佐藤 雄真(3F)
 ウェルター級
 第3位 熊谷 弘貴(3C)
 第3位 千葉 洸(3F)

〔男子バレーボール部〕

●第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会 県南地区予選会

千厩 0-2 高専
 千厩 2-0 関工
 千厩 2-0 大東
 千厩 2-0 関一
 2位通過

●第68回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

1回戦 千厩 2-0 種市
 2回戦 千厩 0-2 盛一

〔女子バレーボール部〕

●第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会 県南地区予選会

千厩 0-2 関一
 千厩 0-2 関二
 千厩 2-0 大東
 千厩 2-0 関工
 3位通過

●第68回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

1回戦 千厩 2-0 専大北上
 2回戦 千厩 2-0 花巻農業・大迫
 3回戦 千厩 0-2 一関修紅
 ベスト16

文化 部

〔ボランティア関係〕

●一関東地区少年警察ボランティア協会・千厩警察署長 活動協力感謝状
 渋谷 円香(3C)

〔囲碁将棋部〕

●第40回全国高等学校囲碁選手権大会

個人戦
 出場 伊藤 久晃(3A) 8級に昇級認定
 出場 藤野 拓磨(3F)

●第38回岩手県高等学校将棋大会

個人戦A級
 出場 伊藤 久晃(3A)
 個人戦A級
 段級位認定戦3勝1敗
 個人戦C級
 第4位 藤野 拓磨(3F)
 出場 畠山 幸太(3F)
 団体戦C級

千厩 1-2 一関第二
 千厩 3-0 大東
 千厩 3-0 一関第一
 千厩 3-0 一関高専
 (県大会には全校出場)

●平成28年度県高校新人大会ソフトテニス競技 県南地区予選[個人戦]

本校より4組出場→3組県大会出場
 第2位 佐藤奈々子(2D)・古川 奈々(1C)
 第3位 皆上 千夏(1B)・時田 翠(1C)
 第5位 尾形志穂梨(2B)・菅原 叶(1C) ベスト8
 出場 濁沼 千野(1D)・佐藤安未加(2D)

〔男子ソフトテニス部〕

●第68回岩手県高総体県南地区予選会

第2位 及川 峻飛(3B)・小野寺健人(3B)
 第3位 岸 凌也(3E)・及川 朋也(3D)
 第5位 千葉 春輝(2C)・高橋 佑介(2E)

●第26回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権兼ハイスクールジャパンカップ2016(ダブルス)予選会

出場 及川 峻飛(3B)・小野寺健人(3B) ベスト16
 出場 岸 凌也(3E)・及川 朋也(3D)

●第68回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技 個人戦

出場 千葉 春輝(2C)・高橋 佑介(2E)
 出場 岸 凌也(3F)・及川 朋也(3F)
 出場 及川 峻飛(3B)・小野寺健人(3B)
 団体戦
 1回戦 盛岡三高 0-3 1回戦敗退

●平成28年度県高校新人大会県南地区予選[団体順位決定戦]

リーグ戦
 千厩 2-1 一関高専
 千厩 2-1 一関学院
 1位決定戦
 千厩 2-1 一関第二
 (一関工業は高総体ベスト8のため免除)

●平成28年度県高校新人大会ソフトテニス競技 県南地区予選[個人戦]

第5位 千葉 春輝(2C)・酒井 拓哉(1E)
 第9位 菊地 雅晴(1D)・高橋 佑介(2E)

〔弓道部〕

●第46回岩手県知事杯争奪県下弓道大会

男子団体
 出場 男子Aチーム
 男子個人
 第5位 畠山 裕斗(3A)
 女子個人
 出場 小崎 歩華(2D)

●第68回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技

男子団体
 1回戦 20射9中
 2回戦 20射5中
 計 40射14中 予選通過ならず
 女子団体
 1回戦 20射5中
 2回戦 20射7中
 計 40射12中 予選通過ならず

〔バスケットボール部〕

●第68回岩手県高等学校総合体育大会バスケット

ボール競技
 男子1回戦 千厩 48-78 金石商工
 女子1回戦 千厩 46-75 盛岡農業

〔剣道部〕

●第42回岩手県下居合同大会

高校男子二段の部
 優勝 藤野 優作

●第68回岩手県高等学校総合体育大会剣道競技

男子個人戦
 出場 藤野 優作(3D)
 熊谷 海斗(3E)
 及川 智也(3D)
 及川 純(2E)
 三浦 雅史(1A)
 岩村 優介(1E)

女子個人戦

出場 藤村 香里(3D)
 加藤 伶(2C)
 熊谷 真美(1B)
 男子団体 予選リーグ
 千厩 1-4 宮古
 千厩 0-5 一戸
 2敗 予選リーグ敗退
 女子団体

進路 新卒者激励会並びに 千厩高校同窓会懇親会報告

進路指導主事 武田 宏行

平成二十八年六月十二日(日)、上野精養軒において、関東地区新卒者激励会ならびに千厩高校同窓会関東支会懇親会が行われました。

午前中は、高校の企画による激励会です。来賓として関東支会長の村上和男様をお迎えして、ご挨拶を頂戴いたしました。今年度は関東に進学・就職した卒業生が少なく、参加者数が心配されましたが、十五名の卒業生が参加してくれたため、大変充実した会となりました。東京での生活にもだんだん慣れ、一人暮らしや仕事に苦労しながらも、前向きに過ごしている近況を報告してくれた卒業生の皆さんが一回り大きく見えました。

午後は、同窓会関東支会懇親会に新卒者とともに参加させて頂きました。同窓会長千葉鐵男様をはじめ三十名余りの先輩の方々と、おいしい料理を食べたり、懐かしい歌を歌ったりしながら楽しい時間を過ごすことができました。最後に新卒者を代表して、関東のスピーに勤務している菅原愛佳さんが「東京での生活には少しずつ慣れて来たので、仕事にも早く慣れて活躍できるように頑張りたい。これからも応援お願いします。」とお礼の言葉を述べました。新卒者の皆さんはたくさんの方々に頂いた激励を胸に、これからさらに活躍してくれるだろうと確信しています。

また、今年度は初めての企画として、管内に就職した卒業生も慣れない環境の中で頑張っているのが激励をしようという主旨で、管内就職者激励会を実施しました。関東での激励会を参考に、同窓会総会に合わせて八月二日に千厩町のマリアージュにて行いました。平日開催のため、参加者が少ないのではと思われましたが、地元企業さんのご配慮により二十五名もの卒業生に参加してもらうことができました。前半は、担任だった先生方と近況報告をし、後半は同窓会の先輩方と懇親会を行いました。懇親会では、急でしたが、一人一人自己紹介をするなど、先輩方や同級生と楽しく懇談することができました。少しの時間ではありましたが仕事を離れて、懐かしい人たちと話をすることで、また頑張っていく力をもらったと思います。同窓会の方々からも、若い人たちが同窓会の会合に参加してもらって、大変盛り上がり良かった、と好評でした。来年度以降も続けていければと考えています。



激励会に参加した新卒者アンケートより

Q. 高校時代にやったことで、今役に立っていることは何ですか？

- 挨拶、礼儀。
- 資格に向けての勉強。
- 被服の作業。
- いろいろな人とのコミュニケーション。
- 部活動で培った体力。
- 仕事内容についてたくさん調べたこと。
- フオーアアップ研修で学んだこと。(就職支援相談補助員 千葉隆生さんに内定者全員に就職後の心構えについて指導していただきました。)

Q. 高校時代にやっておけば良かったと思うことは何ですか？

- 機械や道具の名前を覚えること。
- 体力作り。
- 産業技術科で学んでいる内容。
- 専門的な知識(介護、電気基礎、製図など)。
- 基本的な計算
- 大人とのコミュニケーション。
- 学校外での活動。
- 報告や相談ができるようにすること。

Q. 今、苦労していることは何ですか？

- 暑くても寒くても我慢するしかない。
- お年寄り一人一人に対する接し方と言葉遣い。
- 体力面。
- 少しの間違いで商品がダメになっってしまうこと。

○専門的な部分が多いため覚えるのが大変。

- 先輩との関係。
- 天候に左右されること(建設)。
- 勤務体制が一週間ごとにかわる(二交替)。
- 忙しいときは死ぬほど忙しい。

Q. 先輩や先生方にメッセージ

- 挨拶はしっかりしたほうがよい。
- 先輩が入社していただくのを期待します。
- 暑くても大変だが、勤務時間が決まっているので自分の時間が確保できる。
- 自分の就きたい職業に関する知識を事前に覚えていることで入社後、すぐに役立てることができると、頑張ってください。
- 毎日が勉強の日々です。これからも頑張っていきたいです。
- しっかりと考えて就職先を選んだ方がよい。
- 仕事を早く覚えられるように日々頑張っています。
- 目上の人とのコミュニケーションが大切です。
- 勤務サイクルにまだ慣れませんが頑張ります。
- 千厩高校の先輩が多いので、お世話になりながら頑張っています。
- お世話になった先生方ありがとうございました。会社は楽しかったり、そうでなかったりしますが頑張っています。

本校校報『理想の翼』について

本校長が作成している校報です。毎月発行されており、毎月の出来事を詳細にまとめてあります。広報は以下の手順で閲覧可能です。

1



手順1

本校ホームページ
(<http://www2.iwate-ed.jp/sen-h/>)
にアクセスし、「理想の翼」をクリックします。



クリック!

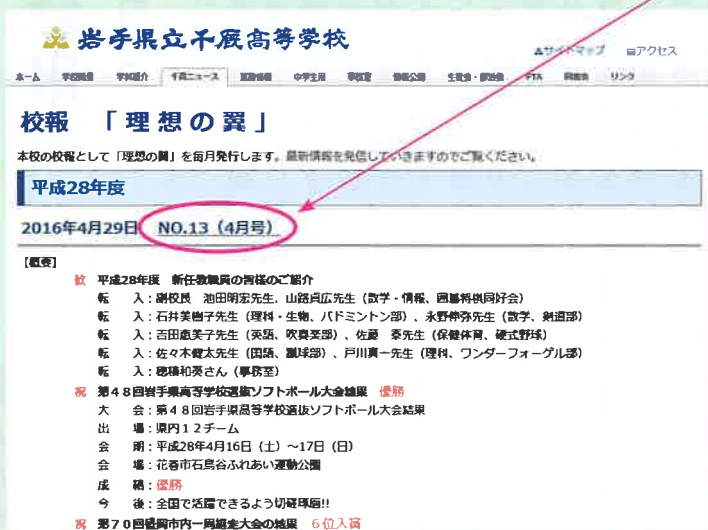
手順2

閲覧したい月のナンバー(Na)をクリックするとPDF形式で閲覧できます。

クリック!

校報はコチラ!

2



学校の様子や出来事を載せておりますので、是非ご覧ください。

編集後記

▼『理想の翼』第四十号発行にあたりご協力頂きました皆様に厚く感謝申し上げます。今号もPTA行事、学校行事並びに生徒達の多方面においての活動・活躍の様子を多数掲載しております。

また、会員皆様のお手元に千厩高校の躍進をお届け出来たことを嬉しく思っております。今号もご一読くださり、ありがとうございます。(加藤)

▼『理想の翼』第四十号発行にあたりご協力頂きました皆様に厚く感謝申し上げます。今号もPTA行事、学校行事並びに生徒達の多方面においての活動・活躍の様子を多数掲載しております。

また、会員皆様のお手元に千厩高校の躍進をお届け出来たことを嬉しく思っております。今号もご一読くださり、ありがとうございます。(加藤)

『まちcomiメール』の登録状況及び登録方法について

●『まちcomiメール』とは?

緊急災害・学校教育活動・生徒の安全・PTA活動などの情報を、保護者の携帯(スマートフォン)へメール配信するサービスです。このメール配信サービスを通じて、学校に関する情報を各家庭に配信しております。(最近では、台風10号の上陸による学校対応を配信させていただきました。)

●登録状況について

登録者は10月31日現在452人となっています。

●登録方法について

グループごとにメール配信をするため、グループを9つに分けています。該当するグループでの登録をお願いいたします。詳しい登録方法については、千厩高校ホームページ (<http://www2.iwate-ed.jp/sen-h/>) に掲載されています。未登録の方は早期登録願います。